



# いたわり

第42号  
平成26年10月発行  
社会福祉法人 富士会  
ISO9001認証取得



特別養護老人ホーム ケアハウス ヴィラトピア知立  
〒472-0022 知立市山屋敷町富士塚1番地336  
TEL (0566) 83-1020  
FAX (0566) 83-5310  
Webpage <http://www.villatopia.org/>  
e-Mail [tokuyo@villatopia.org](mailto:tokuyo@villatopia.org)



## 特養



今年の夏は盆踊りが雨天で中止になってしまい、花火を打ち上げることが出来ませんでした。そこで、9月5日に「花火大会」を開催しました。9月という事もあり、少し涼しさを感じながらの花火見物も良い物です。

綺麗な花火に皆さんの顔からは笑顔がこぼれました。お部屋に戻ってからも、興奮気味に話されているのが印象的でした。夏の終わりに、楽しい一日となりました。



## ケアハウス



連日の暑さで参ってしまいそうなこの時期、「こんな時には元気をつけなくっちゃ」と今年も出前を取りました。お店は今年も「弘常屋」。毎年値が上がっているうなぎですが、半数の方がうなぎを召し上がりました。一口食べて思わず「美味しい」の声に、職員もうれしくなりました。



## デイサービス



5月に新しく平行棒を購入しました。長さは3mほどです。今までは廊下の手すりを使用して訓練をしていたのですが、平行棒を購入してからは訓練の幅も広がり、自主的に励む方も増えてきています。



## 小規模特養



小規模特養では中・高校生の職場体験やボランティアを受け入れています。今夏は知立南中学校6名と大谷高校2名の生徒さんが来て下さり、お手伝いをさせていただきました。ご利用者様にとってお孫さんより若く、初々しい様子を見て、いつも以上に気を遣われたかと思いますが、同時に喜んでいただく事もできました。



当法人が行なっている老人福祉事業について、ご案内いたします。



## 給食



長寿のお祝いに敬老会を行ないました。特養では2名が100歳を迎えられ、共に元気で過ごされています。今回の献立はお寿司でした。久しぶりのお寿司に、「美味しかった」や「楽しかった」と笑顔で言ってくださいました。いつもよりたくさん食べられ、職員もびっくりしています。



## ボランティア通信

ヴィラトピア知立では、ご利用者様が生活を楽しまれ、喜びを多く感じて頂ける様に、踊りや楽器演奏を披露して下さる方を募集しています。

ご協力して下さるお知り合いの方がみえましたら、是非ともご紹介ください。学生の方や、小さなお子様の訪問も大歓迎です。宜しくお願い致します。

担当：岡本 Tel.0566(83)1020



### 富士会グループ

特別養護老人ホーム ヴィラトピア知立  
小規模特養 ヴィラトピア知立  
ケアハウス ヴィラトピア知立  
介護付き有料老人ホーム ワンズヴィラ池鯉鮒

ヴィラトピア知立 老人短期入所事業所  
ヴィラトピア知立 デイサービスセンター  
ヴィラトピア知立 ホームヘルパー派遣事業所  
ヴィラトピア知立 指定居宅介護支援事業所  
ヴィラトピア知立 在宅介護支援センター

特別養護老人ホームヴィラトピア知立 小規模特養ヴィラトピア知立



### ISO9001マネジメントシステムを共有

ケアハウスヴィラトピア知立 有料老人ホームワンズヴィラ池鯉鮒



「お口の健康」について

## 歯の健康を守ろう!



楽しく充実した食生活を送るには、よくかむことができる丈夫な歯が欠かせません。「歯の健康」は「全身の健康」と密接に関係しており、生涯にわたって自分の歯で食べる楽しみを味わえるようにケアすることは歯の寿命を延ばし、健康長寿社会の実現にもつながります。

歯を失う原因のほとんどは、むし歯や歯周病によるものです。中でも歯周病は糖尿病や心臓病と深くかかわっているのをはじめ、全身の健康に悪影響を及ぼします。歯の健康をいつまでも保つことは、体全体の健康を守ることにもつながります。

第一次健康日本21では「80歳で20本以上自分の歯を保とう」「60歳で24本以上自分の歯を保とう」という2つの目標が掲げられましたが、昨年度からスタートした第二次健康日本21では「40歳で喪失する歯をつくらない」という目標がさらに加えられました。

毎日、しっかりと歯の健康を管理して、何歳になっても「元気に会話ができる」「おいしく食事をいただける」といった日常生活を送っていきましょう。

健康な歯を保つために有効な口腔ケアとは？

むし歯や歯周病はお口の中全体に広がっている細菌や歯の周辺に付着している歯垢(プラーク)が原因でおこります。日常生活で次のポイントに気を付けてお口のケアを心がけましょう。

1 歯磨き食べたらずぐ磨く習慣を身につけましょう。  
毎食後、丁寧に歯磨きをすることで、お口の清潔を保ち細菌類が繁殖しないよにすることが、むし歯・歯周病予防の基本です。

2 歯間ブラシやデンタルフロスで歯垢を除去  
歯と歯の間や、歯と歯肉の境目に付いている食べかすや歯垢は、歯ブラシだけでは取れにくいいため、歯間ブラシやデンタルフロスなどの用具を使って、しっかり落としましょう。

3 歯科医や歯科衛生士による専門的な口腔ケアも必要  
自分では取り除けない歯垢や歯石を除去するためには、年1~2回専門クリーニングが必要です。お口の中で起きているトラブルの早期発見・治療のためにも、かかりつけの歯医者さんで定期的に歯垢や歯石のケアを受けてください。

いまむら歯科・矯正歯科 今村文雄



## 編集後記

十月の声を聞くと、今年も残り少なくなってきた気がしますね。  
今年七月の盆踊りが雨で中止になってしまい、とても残念でした。  
次回の発行は2月です。  
ご利用者様の笑顔をお届け出来る事を願っています。

ご寄付

ありがとうございます

(平成二十六年四月)

平成二十六年七月末日

加藤芳江様 氏原久元様  
濱本毅様

他にも多くのご家族様、

関係者並びに御利用者様、

更にはショートステイ・

デイサービス・ケアハウス・

ヘルパー・小規模特養をご利用の

皆様からのお心尽くしを頂戴しております。

厚くお礼申し上げます。